

会報誌発刊500号記念 寄稿

2011-2012 PR 委員長 村上 聡

今治 LC 会報誌発刊500号を迎え心よりお祝い申し上げます。

昭和40年今治中央 LC と合同で「THE News」創刊号を発刊し、昭和48年12月からは今治東 LC が加わり3クラブ合同で第23号を発刊、その後昭和53年7月上旬から今治 LC 単独で「THE NEWS IMABARI」第1号を発刊、当時は毎月上旬・下旬の月2回発行で新聞形式のような形で作られていたようです。その後B5判の冊子形式になり、平成20年7月号より現在のA4判になりました。会報誌発刊500号を迎え、今までの歴史の中で毎月途絶える事無く会報誌が発刊出来ているのは、歴代のPR委員会の努力の賜物であり、また会員の皆様方の協力以外の何ものでもありません。

2015-2016 PR 委員長 矢野 賢

会報誌発行500号おめでとうございます。

私がPR委員長を拝命したのは、今治ライオンズクラブに入会して、まだ一年程しかたっていない頃で、ライオンズクラブについてもあまり理解できていませんでしたので、失礼ながらPR委員長と言われても全く実感が湧かず、どのような活動をしていけばいいのか、見当が付きませんでした。

そんな不安しかない状況でお引き受けしたPR委

2016-2017 PR 委員長 渡辺 正隆

2008年、私の会長時は村上浩二Lの文章力を頼みとしてPR委員長をお願いした。「笑顔」で表紙を飾ってくれた事を思い出した。時巡り2016~2017年は、村上浩二会長の指名を受けPR委員長を拝命。時のガバナースローガンは「100周年、夢と誇り・笑顔と絆で We Serve」。笑顔に絡ませ密かにガバナーズアワード「会報優秀賞」をねらいに行った。会報表紙のテーマはこれ又勿論「笑顔」となった。最初となる7月号の表紙はメインアクトである「今治 LC と台湾嘉義 LC との交換留学生事業」におけ

会報誌や記念誌は今治 LC の歴史を物語る唯一の発刊物であり作成当時の重要な記録であると思っ
ています。人の移り変りはあるけれど今治 LC は永
久に続くものと信じています。その上で会報誌は今
治 LC の歴史を後世に残して行くべき物であると思っ
ています。

私は2008年に入会以来ずっとPR委員会（現MC
委員会）に所属し会報誌発刊に携わって参りました。
又入会以前は原印刷の営業として昭和60年から平成
10年くらいまで今治 LC を担当し、その間の会報誌
や30周年・35周年記念誌の製作を担当させて頂きま
した。今でもその当時のPR委員会や編集会議に出
席したことを思い出します。

これからも今治 LC とともに「THE NEWS
IMABARI」があり続け、発展するクラブの歴史を
綴り続ける事を願っております。

委員長でしたが、村上聡さんを始めとするPR委員
会の皆さん、メンバーの皆さんに御指導、ご協力を頂
いて、最後まで手探りのままではありましたが、な
んとか一年間務めさせて頂く事ができました。

私が委員長の際は、今治ライオンズクラブの活動
の歴史を振り返り、また知って頂く意味を込めて、
過去のメインアクトで寄贈したモニュメント等の写
真を表紙にさせて頂きましたが、今後も様々な趣向
を凝らした会報誌が発行され続けることを楽しみに
しております。

る村上浩二会長と嘉義 LC 会長との笑顔のツーショッ
ト。村上浩二会長の記念誌となるべく力を込め、「飾
り金額縁」入りとした。

2号目からの表紙デザインをどうするか、村上聡
副委員長と相談しながら、幸福になれるという四つ
葉のクローバーを配し、メインを「ライオンズメン
バーのアクト時の笑顔」とし五つ葉のクローバーを
モチーフとした。

1. 「会報優秀賞金賞」をねらう。
 2. 会報表紙に載る事で会員の記念誌となる。
 3. 表紙に載った会員からのドネーションを促す。
- 一石三鳥をねらいに行ったが、翌年4月の地区年次



白 楽 天

China Dining Hakurakuten

〒794-0015 今治市常盤町4-1-19
tel 0898-23-7292 fax 0898-23-7002

オフセットカラー印刷から、事務用印刷・企画デザイン・
ウインドウズデータの出入力まで、お客様のニーズに
最新の技術でお応えします。

株式会社 原田印刷社

〒794-0035 愛媛県今治市枝堀町2丁目1-13
TEL (0898) 22-5246 FAX (0898) 22-5625